

平成 24 年度第 2 回番組審議会
平成 25 年 2 月 25 日（月）17:00～18:30
J C V 本社 2 階 会議室

出席者（審議委員）

委員長（議事進行） 戸北凱惟氏

委員 中川周一氏、星野明光氏、小山和美氏、川辺康弘氏、田中百合子氏
（J C V）

丸田健一（常務取締役業務本部長）、植木悦（取締役事業部長）

山岸潤（業務本部 放送部長）（番組報告者）

議事 x

- (1) 秋～冬の生中継の取り組みについて
- ・えちご・くびき野 100 km マラソン（10 月 6 日）
 - ・越後謙信 S A K E まつり（10 月 27 日）
 - ・レルヒ祭前夜祭（2 月 9 日）
 - ・上越フットサル選手権大会（2 月 17 日）

山岸 前回 9 月の審議会以降の 4 つの生中継について説明した。

（えちご・くびきの 100 キロマラソン）

今回初めて生中継を実施。今回の中継は 100 キロが中心で、トップが帰ってくる午後 12 時 30 分からスタートし、19 時 15 分まで実施した。

画面には本編と右にゴールした人の名前、下に視聴者からの投稿コメントを表示。ゴールだけの中継で、普通のマラソン中継のように走っているところはない。

おもに 100 キロの部のゴールを優先して放送した。上越市、妙高市出身の完走者にインタビューをした。

コメントは合計 241 件の投稿があった。時間帯ではゴールする方が多くなる夕方からコメントが増えた。年代は、30 代 40 代の方が多。家族からのメッセージも目立った。インタビューは、快く受けていただいた。上越市、妙高市以外のランナーもインタビューを受けたそうにしていた。

（フットサル選手権大会）

2 月 16 日 17 日と実施された、上越で最も大きい規模の大会。およそ 100 チーム 1000 名が参加した。生中継は、17 日夕方から、「レディース・ビギナー」「ビギナー」「シニア」「一般」4 つのクラスの決勝戦で実施した。1 月中旬に開催された中学生の部はダイジェスト版で放送した。

視聴者からのコメントは、合計 156 件。年代は 10 代が多かった。実際には、170 件ほどの投稿があったが、番組と関係ない話題等を除くと 156 件だった。10 代ではスマホからの投稿が圧倒的に多いのが分かる。

（S A K E まつり）

2 日間のうち 1 日目の土曜日、お昼に中継した。今年も酒造組合から一人出演し、ご案内していただいた。さらに上越市出身の若手芸人、マンテンプラザースとまつりの魅力を伝えた。

（レルヒ祭前夜祭）

昨年おとしと実施したときは日中のイベントを取り上げた。今年は前夜祭を J C V イベントライブとして生中継を実施。

上越地域で「今」起きている事を、少ない人員でライブカメラ的にコンパクトに中継を実施。

レルヒ祭は日曜のお昼に中継するとテレビを見て金谷山会場に行っても、イベントが終わっているため、前日の中継を実施した。

内容は、たいまつ滑降からレルヒコンサート、メモリアル花火からミュージックスターメインを放送。花火が行われた6時40分ころコメントの投稿が最も多く全てを放送することができなかった。年齢層では10代20代が多く、若い人に見てもらった。スマートフォンからの投稿が圧倒的に多かった。

戸北 わたしもITはあまり知らないが、コメントの募集はあらかじめしてあったのか。

山岸 パソコン利用者はHPから可能、スマホ利用者はテレビ画面のバーコードにかざすと投稿フォームに接続され、投稿ができる。

戸北 フットサルの人口がこれほど多いとは知らなかった。

山岸 冬の時期は、雪がありサッカーができる状況は限られる。協会の方に聞くと「なでしこジャパン」の活躍もあり、女性の参加が増えつつある。サッカーだと年齢的体力的に厳しくなるとフットサルに移る方も増えていると聞く。

戸北 フットサルのコートのはくさは、中継向きか？

山岸 サッカーはコートが広いので、多くのカメラが必要だが、今回のフットサルの場合、カメラはバルコニーに2台、フロアに1台を設置し行った。

戸北 ルールは同じか？

山岸 選手交代が自由、10分ハーフなど、サッカーとの違いについては、解説者がわかりやすく番組冒頭に説明していただいた。

戸北 選手にカメラを向けると話してくれる感覚か？

山岸 フットサルとマラソンに限って言えば、拒否されることはなかった。フットサルは優勝チームの方にインタビューしたが、快く引き受けていただいた。街中でマイクをむけるより気軽に受けていただいた感じを受けた。

戸北 ほかの番組でも子供さんの反応もかわいい。

山岸 現在放送中の「もうすぐ一年生」ですね。上越市と妙高市で75園を紹介。20年以上続く番組で新入社員の中には、当時出演した者もいる。おかげさまで多くの保護者に喜んでいただき、これがあるからJCVに加入していただく方もいる。

戸北 あの番組を見ると「少子化は本当か」と思える。

山岸 毎年およそ1800名の園児に出演していただく。

戸北 レルヒ祭の夜景はきれいだった。

山岸 過去のレルヒ祭では、荒れた天気の中で実施していた記憶があるが、今年は天候がよかった。

戸北 レルヒさんは出ていたか？

丸田 花火が上がっているときに後姿が映っていた。

山岸 花火見ているレルヒさんも素敵というコメントもいただいた。

戸北 全国的に有名なのでレルヒさんをもっと出してもらいたい。

山岸 番組のエンディングでも記念撮影している様子などを放送した。

山岸 今年の観桜会の中継は毎日のニュースの中で実施する予定。今後も夏祭りの中継に力を入れていきたい。コメント募集などでご意見があれば教えていただきたい。

戸北 新幹線と在来線がどのようにつながるかわかりにくい。データはないのか。

山岸 県庁や在来線会社などから出てくる情報は、随時ニュースでお伝えする。いまのところ番組化するイメージはないが、何かできることがあれば考えていきたい。

(2) レギュラー番組の内容について

・情報バラエティ番組「ポテトおいしい60分」

山岸 「ポテトおいしい60分」は、日曜日から翌週土曜日まで2週間放送の情報バラエティ番組。主に上越地域の「食」「温泉」「レジャー」生活に関する情報を伝える。番組冒頭の25分程度を、毎回テーマを決め特集としている。1年間実施したテーマに「上越グルメ」とあるように「食」に関する内容が多い。

番組プレゼントの応募は3028件。35歳から50歳以上が男女とももっとも多い。番組としては20歳から34歳の女性を増やせばバランスが取れると考えている。家族で出かける情報を取り上げているので矛盾はあるが、若い世代をどんどん取り込んでいきたい。

ロケで出された食事は、収録後、スタッフでいただくことがある。民放では「撮影した食事はスタッフでいただきました」とテロップで紹介するところもあるが、まだそこまでは対応していない。

頸城観光さんと実施している「旅プロ」の企画。頸城観光さんのツアー内容をリポーターが実際に訪れて紹介する番組。行き先やお店との交渉は頸城観光さんが行う。番組を視聴してツアーを申し込まれるという反応もある。申し込みが一番多かったのは、おとし放送の飛騨高山のツアーだった。GW明けに飛騨高山のツアーを企画している。

戸北 テレビのバラエティ番組では、「食」や「健康」が多く、人気が高い。よいのではないか。頸城観光も人気が高いのでは？

山岸 ツアーは、ほぼ予定通り埋まるということを知っている。

戸北 日帰りツアーの人気は高いのでは

山岸 今回ははじめて宿泊ツアーだったが、宿泊ツアーはハードルが高いようだ。

戸北 白鳥さんはお忙しいのでは。

山岸 一年間のスケジュールをあらかじめおさえさせていただいている。

戸北 必ずプレゼントはつくのか？

- 山岸 放送する内容によってプレゼントの多少はある。1回あたりの応募にばらつきがある。ラーメン特集のときは300を超えたときもあった。少ないときは60前後のときもある。ほかの媒体に比べたらまだ数は少ないので、多く応募いただけるようにしたい。
- 戸北 これも携帯で申し込み可能か。
- 山岸 携帯での対応はしていない。HPからの申し込み。
- 戸北 年配の人は分かっていないのかもしれないですね。
- 山岸 応募は、HPかはがき。FAXはほとんどない。75パーセントがHP、25パーセントがはがき。HPではやり方さえわかれば非常に簡単。

(3) JCV12ch「ジェイミータッチ」について ・降雪予報画面とアクセス結果

- 山岸 冬になって関心の高い雪の情報について新しくサービスを開始した。上越地域振興局の情報をいただき気象河川のところに降雪予報の画面を作った。おもとのデータはアルゴス。夕方の4時発表で、夕方6時から早朝6時までの降雪量の予報を放送。明日になれば今日の4時発表の朝6時から夕方までの日中の降雪量の予報に切り替わる。以前、お天気チャンネルで降雪予報を出していたが、配信会社が変わってできなくなった。要望が多いことから地域振興局の協力で提供させていただいた。
- ジェイミータッチへの12月から2月までの3ヶ月間のアクセス結果がある。テレビにJCVネットを接続した方が対象。視聴が多いのは、情報カメラ。あと週間天気 降雪予報 3時間毎の天気 除雪情報と続く。やはり、雪や天候の関心が高いことがわかる。
- 戸北 インターネットとの関係がよく分からないが
- 山岸 例えば情報カメラは、テレビ接続だけだと画面を回っているものしか見られない。インターネット接続だと見たいカメラ映像を選択することができる。操作はリモコンだけ。
- 丸田 ジェイミータッチは、データ放送といって通常の映像と違い文字データを随時送っている。あくまで放送ですので、全世帯に送っているものをリモコンで選択しているだけ。インターネットは、自分の見たい情報を持つてくるところが違う。
- 山岸 例えば除雪情報でもテレビだけだと文字情報だけですが、インターネットだと地図情報と絵で何パーセント終わったか分かるようになっている。
- 戸北 お客さんが東京からこられたとき、電車の運行や降雪が知りたい。それが必要だと思う。
- 山岸 JRさんとはお話をしているが、実現はまだ難しい。新潟市では、運休路線の表示をだしている。それに近いものは直江津駅で改札上のモニターで表示されている。それをメディア向けに発信するのは、費用面や労力を解決しないとできない。また、高田河川国道事務所とは、国道8号、18号で大雪などによる全面通行止めになったときにここに出せる仕組みです。この冬は、まだ全面通行止めがないので反映されていません。もし、そのようになった場合は職員の方からメールを送ってもらえれば、反映できるようになっている。

田中 除雪情報は妙高のみだが、上越では？

山岸 現在のところ、上越市の除雪情報の放送を実施する予定はない。エリアも広く開発費用もかかる。予算の関係もあり具体的に進んでいない。除雪車につけられたGPSを受けてHPに配信する、そのデータをこちらに反映すればできないことはない。

(4) 今後の取り組みについて

- ・テレビ講座プロジェクト「上越テレビみらい塾」(テスト収録)
- ・春の公開講座、及び、特別講座
- ・JCVオリジナルソング「きらきらスマイル」(3月1日から放送)
- ・JCVモバイル(番組のスマホ等へのモバイル配信)

山岸 「上越テレビみらい塾」は上越地域の家庭学習を支援して地域の学力向上を目指すもので、この地域の教育機関の取り組みに協力・貢献するもの。実施は、上越市学校教育支援協議会。いまは上越地域学校教育支援センターが事務局的にとりまとめをしている。

3月に試験的に作ってみて放送する。それを放課後児童クラブやコミュニティースクール、学校現場などでどのように活用できるか評価したうえで、来年度継続的に実施するか否か決められることになる。

今回は、小学校2年の算数「分数」と小学校5年の「敬語」 中学校1年の英語be動詞です。構成は、学校や上教大の先生方に作成していただく。私どもは、収録と放送枠の協力です。出演しているのは、井出塾講師。地域で学習支援をする取り組み。

つまずきやすい内容、基本をしっかり反復練習をして身につけて学校の授業についていけるように内容を構成している。1ヶ月リピートがあるので何回も見ただけ、また、「録画すれば家族や放課後児童クラブで繰り返し練習できる」とお先生方から話が出ている。課題もあるが、先生方の反省会で出たものを反映させていく。3月に放送するので、ごらんいただきお気づきの点があればご連絡いただきたい。今回電子ボードだが、黒板でもやっている、わかりやすさ、見易さをためしながらテスト収録した。

戸北 私たちもかかわっているので、関心を持っていた。放課後に児童クラブで使えばいいと思う。そこで使うには、これは学校の授業とそっくり。ちょっとやわらかく作ってみてはいかがでしょうか。

山岸 今週の金曜日に3本まとめて見る会議がある。いろんな意見が出てくると思う。こうしたイメージがないと、分からないこともたくさんある。

戸北 学校の先生が、ライバル意識をもっていたらなかなか使わないですね。「敬語」がコミットした内容かわからない。

山岸 構成は、現職の先生が行っている。児童生徒がつまずきやすい場面を中心にだしている。

戸北 放課後クラブでは学年も違う。学年が違っても学べるものがある。試作品なので、がんばって課題を解決してもらいたい。

山岸 3月の放送と、現場での活用具合を評価したうえで来年度どこかの時点でスタートしていくことになると思う。

(春の公開講座について)

植木

(パンフ誤植訂正)

今年春の講座のテーマは、「水墨画の世界」「上越の歴史を現代に活かす」「バラの魅力」「古代くびきの美とロマン」「奈良美術の世界」です。

あたらしいパンフは、3月1日に出来上がる。上越市の施設に置くほか、これまでの受講生に送付する。インターネット上で確認も申し込みもできる。

特別講座として、受講者から参加費を出していただき有料講座をする。今回は、5月28日29日の一泊二日でバラを見に行く。一日目は東京都調布市神代植物公園へ、宿泊は帝国ホテル。千葉の京成バラ園へ。

帝国ホテルは夕食なし。ツインでひとり1万3000円か？4000円でいけるようになっている。ほかの経費を含めて3万円です。一組2名で募集中、若干余裕がある。

(きらきらスマイル)について

植木 ジェイミーのテーマソングで「きらきらスマイル」というタイトルで曲ができた。曲にあわせたフリができた。イメージアップのためにつくった。

3月から放送する。高田幼稚園とひがし幼稚園の園児がおどっているところをカメラで撮って放送する企画。「もうすぐ一年生」のように各園をまわって放送できればとおもっている。

(JCVモバイルについて)

山岸 年明けからモバイルでも番組視聴できるサービスを開始した。いまはスマホの活用が高い。コミチャンに接触していただく機会につなげたい。

現在は、ポテトおいしい60分とつばめステーションの二つで始める。

コミチャンは決まった時間にテレビの前になくはならなかったが、好きな時間に視聴できること、見逃した方にも見ていただけるようにモバイル配信を始めました。

(5) その他

- ・コミュニティーチャンネルのHD化完了(2012年11月)
- ・もうすぐ一年生(2月1日～3月16日)…75園が参加
- ・英語番組「TownTopics~Joetsu NOW」…英語字幕挿入

山岸 コミチャンは昨年11月にHD化完了しました。画面いっぱいでごらんいただけます。「もうすぐ一年生」は、さきほどお話したとおりです。

英語番組「タウントピックス」ですが、前回審議会でご指摘いただいたテロップを対応させていただいた。放送原稿は、エイブルのHPのブログにアップされています。

議事録作成者：業務本部放送部 大島祐治